

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 6 年 3 月 1 日

事業所名 のびっくらんど泉

職員数 4 名

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		・活動によって、部屋を使い分けて工夫しています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	4		・基準の人員を満たしています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4		・必要に応じて、環境レイアウトを変更しています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4		・職員間での連携を図りながら、業務改善に努めています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		・半期に一度業務改善に努めています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		・協会機関誌、ホームページで公表しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4		・法人として第三者委員会を設置し改善に努めています。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		・年一回以上外部研修への参加や内部研修を行い、質の向上に努めています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4		・医療機関での検査結果や行動観察、保護者への聴き取りを行い計画の作成をしています。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		・法人内の児童通所事業所で統一されたアセスメントツールを使用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		・サービス検討会議を行い、検討しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		・お子さんが楽しめる活動を提供できるように工夫しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4		・長期休暇や休日開園日等、社会体験を行っています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4		・お子さんの状況を把握して、苦手な面だけでなく、ストレングスにも着目して、作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		・打ち合わせを必ず行い確認しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		・終了後や翌日に振り返りを行っています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		・日々の記録を行い、必要に応じて支援検討しながら改善しています。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4		・半期に一回、また必要時期に見直しを行っています。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	4		・行っています。		
関係機関	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4		・参加しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4		・保護者からの依頼時や送迎時に情報共有を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4		・該当するお子さんはいないが、今後受け入れをする場合は、関係機関と連携して対応していきます。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4		・サポートブックの活用と相談支援専門員及び保健師、行政機関と協力を図っています。	

保護者との連携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4		・該当するお子さんはいないが、今後該当するお子さんがいた場合、関係機関と連携を図っていきます。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		・研修受講や困難事例への助言を頂いています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4		・今後は地域の子どもたちとの交流の場を提供できるよう検討していきます。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4		・参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		・送迎の際や連絡帳、アンケート実施時などに状況をお伝え情報の共有に努めています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4		・ペアレントプログラムやサロンを行っています。	
保護者への説明責任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4		・契約時に説明しています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4		・週に1回の相談日を設けたり、必要に応じ支援の振り返りの際に相談に応じています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4		・サロンを開催し、保護者同士の交流の機会を設けています。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		・苦情受付箱の設置や苦情解決委員会を設置し検討改善に努めています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		・ホームページや機関誌の発行、毎月課題予定表を配布しています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	4		・契約時に説明し対応しています。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4		・絵カード、筆談などを活用し意思の疎通を図っています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4		・見学は随時受け入れています。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4		・マニュアルの策定を行っています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		・月一回避難訓練を行うほか、AED訓練も行っていきます。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		・毎月の会議で倫理要綱の読み合わせをしたり、セルフチェックを行っています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4		・法人内でマニュアル化されていますが、身体拘束は行っていません。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4		・食事提供は行っていませんが、契約時や行事の際に保護者に聴き取りをしています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		・会議時に事例を検討し情報の共有に努めています。	